

# 祭り地域に賑わいを 山津波の風流物を公開



投げ餅に大歓声

好天に恵まれた5月4日と5日に、小木津浜で地域の道路拡幅の祝いも兼ねて、4年ぶりに祭りが開催されました。郷土芸能保存会(会長小野篤さん)の14名が核となり、支部自治委員、婦人会、おげんぎクラブ等の協力で実行委員会を発足させて実現したものです。初日の4日は宮司さんのお祓いに始まり、夕刻には3年前に再建した津神社で灯籠を点す幻想的な宵祭りとなりました。



わっしょい! わっしょい!

次の日は太鼓の響きと子供たちの掛け声にあわせて、堤防沿いの道路で山車を引き、風流物を2箇所で開催しました。横笛の音色にあわせて、舞台で5基の人数が巧みに操られ、回転して違う人物が登場する場面では拍手喝采が起きました。最後には投げ餅もあり、小野会長は「地域の方々の協力があって多くの人が集い、やってよかった」と満足そうな笑顔で語っていました。

## あの人 この人

日高町  
小野セツ子さん  
(79歳)



今回は、日高学区市民自治会に健康推進部の幹事として長年携わり、このたび退任された小野セツ子さんにお話を伺いました。

山を愛し花愛でる  
立市で最初の健康推進講座を受講しました。これが縁となり受講仲間と山歩きの会「六の会」を立ち上げて現在も活動しています。自治会や山仲間とのつながりでたくさんの方を学び、ご自身も成長できたと話しています。

お孫さんの高校野球を応援したこと、米大リーグで活躍になり、米大リーグで活躍

中の大谷翔平選手のファンでもあります。多くの山で素晴らしい体験を得て、生まれ変わったら山小屋の住人になりたいと話す小野さんですが、現在は南静公園でのグラウンドゴルフにもまっています。またひな飾り(吊るし雛)を作る趣味も持ち、2年に1度のペースで高萩の穂積家住宅で作品を披露しています。

最後に「季節の食材を使った料理を、皆さんがおいしいといってくれるのが嬉しくて、作っています。これからも元気で楽しく山歩きを続けたい」と語る小野さんでした。(山口 哲司)

## 日高中学市内総体の結果

- 6月15・17日にかけて日立市内の中学校の総合体育大会が開かれ、日高中学からは次の団体、個人が7月6・7日に開催される県北大大会へ出場することになりました。この県北大大会で上位になると、県大会に出場することになります。皆さんの健闘を祈ります。
- ・バスケットボール男子 (優勝)
  - ・バレーボール男子 (3位)
  - ・卓球男子シングルス (7位)
  - ・卓球女子団体 (8位)
  - ・卓球女子シングルス (18位)
  - ・ソフトテニス男子団体 (3位)
  - ・ソフトテニス男子個人 (優勝、9位、17位)
  - ・ソフトテニス女子団体 (10位)
  - ・ソフトテニス女子個人 (17位)
  - ・剣道男子団体
  - ・剣道男子個人 (3名)
  - ・剣道女子団体
  - ・剣道女子個人 (3位)
  - ・柔道男子個人 (2名)
  - ・柔道女子個人 (3位)
  - ・柔道女子団体 (2位)
  - ・軟式野球 (2位)

## ストレッチの後は 爽やか気分



ゆっくりとね

6月8日22日、健康推進部主催の健康講座「腰痛予防ストレッチ教室」が昨年引き続き林康子先生を迎え開催されました。この講

## 東連津

私が囲碁と出会ったのは、小学生のときです。父が打っているのを傍で見ていて自然に覚えられました。その後、就職するまでは囲碁とは無縁だったのですが、職場に囲碁部があるのを知り、再び始めました。定石などを覚えて上達すると、ますます楽しくなり、いつのまにか囲碁の魅力にとりつかれていました。

## 「囲碁」との出会い

囲碁は盤上で白と黒の石を交互に打ち、相手の地と自分の地の大小を競うゲームです。何も無いところに地を作るための構想を練り、盤上に表現するのですが、相手との境界で衝突が起こります。その折り合いの過程が囲碁の醍醐味です。大会などのほか、インターネットで対局できるのも楽しみの一つです。興味がありましたら挑戦してみてくださいいかがでしょうか。

日高町 富岡 日出生

## 編集後記

かねてから「広報日高」の記事内容・紙面構成等のすばらしさに感心して読んできた。担当されてきた方々の御苦労に頭が下がる。この度、その広報紙作りの一員を担うことになった。浅学非才が故、不安がいっぱいであるが、できるだけ旬なほっこりした情報を視点を変えて切り拓いていければと思う。(豊田)